

平成 28 年度ダイオキシン類環境調査の結果について

～ 大気・水質・土壌等、全地点で環境基準に適合 ～

ダイオキシン類対策特別措置法第 27 条に基づく大気・水質・土壌等の環境中のダイオキシン類による汚染状況の調査について、この度、平成 28 年度に香川県が実施した調査結果をとりまとめたのでお知らせします。

平成 28 年度の調査では、いずれの地点も環境基準に適合していました。

なお、高松市の調査結果は、同日、高松市が公表します。

1 調査結果の概要

(1) 大 気

調査した 6 地点のダイオキシン類濃度は、年間平均値で $0.0072\sim 0.030\text{pg-TEQ}/\text{m}^3$ の範囲にあり、いずれの地点も環境基準(年間平均値 $0.6\text{pg-TEQ}/\text{m}^3$ 以下)に適合していました。

(2) 水 質

調査した 19 地点のダイオキシン類濃度は、河川(12 地点)が $0.031\sim 0.37\text{pg-TEQ}/\text{L}$ 、海域(7 地点)が $0.069\sim 0.099\text{pg-TEQ}/\text{L}$ の範囲にあり、全て環境基準(年間平均値 $1\text{pg-TEQ}/\text{L}$)に適合していました。

(3) 底 質

底質については、調査した河川 5 地点のダイオキシン類濃度は、 $0.48\sim 6.3\text{pg-TEQ}/\text{g}$ の範囲にあり、全て環境基準 ($150\text{pg-TEQ}/\text{g}$) に適合していました。

(4) 土 壌

調査した 9 地点の濃度は、 $0.067\sim 11\text{pg-TEQ}/\text{g}$ の範囲にあり、いずれの地点も環境基準 ($1000\text{pg-TEQ}/\text{g}$) に適合していました。また、汚染の進行の防止等の観点から必要な調査を実施することとなる基準 ($250\text{pg-TEQ}/\text{g}$) も下回っていました。

表 平成28年度ダイオキシン類環境調査結果の概要

(詳細は資料1のとおり)

項目	調査地点数	調査頻度	調査結果(年間平均値)			環境基準	
			平均値	最小値～最大値	単位		
大気	6	2～4回/年	0.016	0.0072～0.030	pg-TEQ/m ³	年間平均値 0.6 pg-TEQ/m ³ 以下	
水質	河川	12	1回/年	0.19	0.031～0.37	pg-TEQ/L	年間平均値 1 pg-TEQ/L以下
	海域	7	1回/年	0.077	0.069～0.099		
底質	河川	5	1回/年	2.8	0.48～6.3	pg-TEQ/g	150 pg-TEQ/g以下
土壌	発生源周辺	9	1回/年	1.9	0.067～11	pg-TEQ/g	1,000 pg-TEQ/g以下

・ pg(ピコグラム) = 10⁻¹² g (1兆分の1グラム)

・ TEQ: 各種ダイオキシン類の毒性の強さを、最も毒性の強い2,3,7,8-TCDDを基準に換算した濃度

<参考>

県内調査結果と全国調査結果の比較

項目	区分	県内調査結果(平成28年度)			全国調査結果(平成27年度)		
		地点数	平均値	濃度範囲	地点数	平均値	濃度範囲
大気 (pg-TEQ/m ³)	一般環境	7	0.015	0.0072～0.030	497	0.019	0.0049～0.19
	沿道	1	0.011	—	26	0.019	0.0053～0.050
	発生源周辺	1	0.012	—	137	0.028	0.0042～0.49
水質 (pg-TEQ/L)	河川	25	0.28	0.071～0.90	1,147	0.21	0.011～4.9
	海域	7	0.077	0.069～0.099	251	0.069	0.015～0.59
底質 (pg-TEQ/g)	河川	10	4.87	0.14～28	942	6.6	0.059～1,100
地下水(pg-TEQ/L)		4	0.056	0.055～0.057	515	0.042	0.0036～0.88
土壌 (pg-TEQ/g)	一般環境	4	0.11	0.018～0.22	599	1.8	0～100
	発生源周辺	9	1.92	0.067～11	253	4.4	0～100

備考1: 県内調査結果とは、高松市、国土交通省四国地方整備局及び香川県で実施したダイオキシン類常時監視の結果である。

備考2: 全国調査結果とは、ダイオキシン類常時監視の結果として、都道府県知事等から環境大臣に報告されたダイオキシン類環境調査結果等を取りまとめたものである。

地点別調査結果

1. 大気調査結果

No.	調査地点名	市町名	調査結果			環境基準
			調査頻度	年間平均値 (pg-TEQ/m ³)	測定値 最小～最大 (pg-TEQ/m ³)	
1	丸亀市役所	丸亀市	年 2 回	0.016	0.013～0.018	年間平均値 0.6 pg-TEQ/m ³ 以下
2	坂出市役所	坂出市	年 4 回	0.018	0.011～0.024	
3	観音寺市役所	観音寺市	年 2 回	0.015	0.0060～0.024	
4	さぬき市役所	さぬき市	年 2 回	0.0089	0.0057～0.012	
5	直島町役場	直島町	年 4 回	0.030	0.020～0.051	
6	農業試験場 満濃試験地	まんのう町	年 2 回	0.0072	0.0057～0.0087	
平 均				0.016		

2. 公共用水域 水質・底質調査結果

(1) 水質(河川)

No.	水域名	調査地点名	年間平均値 (pg-TEQ/L)	環境基準
1	馬宿川	川渕橋	0.14	年間平均値 1 pg-TEQ/L 以下
2	与田川	三本松橋下	0.071	
3	鴨部川	鴨部川橋	0.16	
4	青海川	青海橋	0.17	
5	大東川上流	富士見橋	0.32	
6	大東川下流	新町橋	0.37	
7	桜川	金比羅橋	0.13	
8	弘田川	潮止水門上	0.088	
9	高瀬川	詫間町水道取水口	0.25	
10	財田川上流	祇園橋	0.11	
11	一の谷川	豊橋	0.36	
12	安田大川	馬木橋	0.082	
平均			0.19	

(2) 水質(海域)

No.	水域名	調査地点名	年間平均値 (pg-TEQ/L)	環境基準
1	東讃海域	T-5	0.069	年間平均値 1 pg-TEQ/L 以下
2	備讃瀬戸	B-12	0.070	
3	詰田川尻	詰田川尻	0.099	
4	高松港	高松港	0.071	
5	坂出港	坂出港3	0.089	
6	番の州泊地	番の州泊地	0.069	
7	釜灘東部	Hu-3	0.069	
平均			0.077	

(3) 底質(河川)

No.	水域名	調査地点名	測定値 (pg-TEQ/g)	環境基準
1	番屋川	番屋川大橋	2.1	150 pg-TEQ/g 以下
2	弁天川	弁天橋	6.3	
3	西汐入川	塩屋橋	2.9	
4	金倉川	水門橋	0.48	
5	柞田川	落合橋	2.4	
平均			2.8	

3. 土壤調査結果

発生源周辺地域

No.	調査地点 (地区名)	測定値 (pg-TEQ/g)	環境基準
1	小豆島町坂手	0.51	1,000 pg-TEQ/g 以下
2	小豆島町安田	2.1	
3	小豆島町苗場	0.19	
4	坂出市番の州公園	11	
5	宇多津町浜八番丁	0.067	
6	三豊市山本町神田	1.1	
7	三豊市仁尾町大字仁尾	0.15	
8	観音寺市観音寺町	2.1	
9	観音寺市豊浜町和田	0.10	
平 均		1.9	